



## 豊見城ハーリー大会安全対策

### 1 ハーリー大会開催期間中の安全保安対策

- 1.1 ハーリー乗船者全員のライフジャケットを徹底する。
- 1.2 主催者で、スポーツ傷害保険に加入する。
- 1.3 救急救命対策として看護師等の配置を行う。
- 1.4 競漕中は、海上安全確保のため次の船舶を常時配置する。
  - 1.4.1 監視船 2 艘

### 2 天候不良時・緊急時の対応等について

#### 2.1 天候不良の際の大会開催について

- 2.1.1 大会当日天候不良となる場合は、大会開催中止とする。
- 2.1.2 大会当日の天候不良による順延の判断は午前 7 時までに行い、参加チーム代表、関係機関等に連絡するものとする。

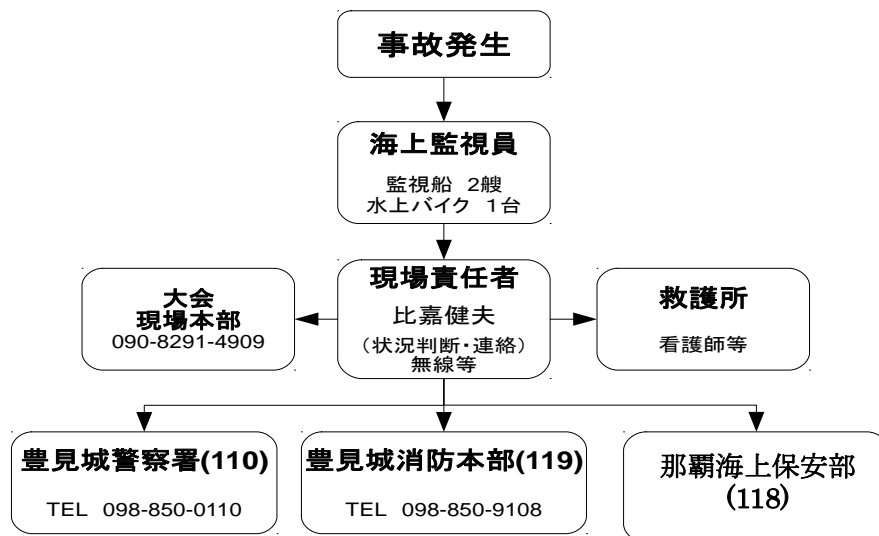
#### 2.2 開会後のレース中止の判断基準について

大会開会后、次のいずれかの気象状況等になるときは、レースを中止するものとする。

- 2.2.1 風速が 12 メートル以上になる場合
- 2.2.2 波高が 1 メートル以上になる場合
- 2.2.3 その他、気象等の周辺環境が悪化した場合
- 2.2.4 津波高潮等の警報が出された場合

### 3 緊急時の対応と連絡体制

3.1 緊急時の対応と連絡体制については、次図のとおりとする。





### 3.2 監視体制

3.2.1 海上監視員、陸上監視員、現場責任者は、無線機を携帯し、有事の際の即応体制を整える。

### 3.3 有事の際の対応

3.3.1 有事の際は、監視船、水上バイクでの救助活動を優先し、陸上の救護所と連携して応急措置をとる。その際に医師及び現場責任者は、状況を判断し、必要に応じ、救急車の出動等を要請する。

3.3.2 有事の際は、レースを中止し、関係機関へ連絡する。ただし、事故等が軽微なものであるときは、レースを継続するものとする。

3.3.3 その他不測の事態が生じたときは、現場責任者及び大会本部の協議により対応するものとする。

## 4 その他

4.1 この要項に定めのない事項については、大会事務局が別に定める。